

国際協力事業団
ラオス国保健省

**ラオス国
保健・医療サービス改善計画調査**

最終報告書

要約編

2002年11月

本調査では下記の外貨交換率を使用した：
US\$ 1.00 = 10,000 Kip (平成 14 年 7 月現在)

序文

日本国政府は、ラオス人民民主共和国政府の要請に基づき、同国の保健医療サービス改善調査にかかる開発調査を実施することを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施いたしました。

当事業団は、平成13年4月から平成14年9月までの間、4回にわたり株式会社パシフィックコンサルタンツインターナショナルの佐々木英之氏を団長とした調査団を現地に派遣いたしました。

また、平成13年4月から平成14年9月の間、東京女子医科大学 教授の小早川隆敏氏を委員長とする作業監理委員会を設置し、本件調査に関し、専門的かつ技術的な見地から検討・審議が行われました。

調査団はラオス人民民主共和国政府及び同国保健省関係者と協議を行うとともに、計画対象地域における現地調査を実施し、帰国後の国内作業を経て、ここに本報告書完成の運びとなりました。

この報告書が、本計画の推進に寄与するとともに、両国の友好・親善の一層の発展に役立つことを願うものです。

終わりに、本調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対しまして、心より感謝申し上げます。

平成14年10月



国際協力事業団
総裁 川上 隆朗

2002年10月

国際協力事業団

総裁 川上隆朗 殿

伝 達 状

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、ここにラオス国保健・医療サービス改善計画調査の最終報告書を提出いたします。

本報告書は、貴事業団との契約に基づき、2001年3月から2002年10月にかけて、(株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナルが実施した調査の結果をとりまとめたものであります。

調査団は、ラオス国保健医療セクターの改革と開発のため、1) ビジョン、目標、目的、2) 全体基本戦略、3) 保健医療セクター内の様々なサブセクターのフレームワーク、4) 優先プログラムから成る保健医療マスタープランを策定いたしました。

この成果を得たことに対して、まず、貴事業団および作業監理委員会ならびに外務省に心から感謝を申し上げるとともに、ラオス国政府関係者、とりわけ政府保健省および県・郡保健事務所のご好意、ご協力に深く感謝いたします。

最後に、本報告書がラオス国保健セクターの改革と開発に少なからず寄与することを祈念いたします。

敬具

佐々木英之

団長 佐々木 英之

ラオス国保健・医療サービス改善計画調査

本調査のプロフィール

調査期間：2001年3月～2002年10月
カウンターパート機関：ラオス政府保健省

調査の背景

日本国政府は、ラオス国政府の要請に基づき、「ラオス国保健・医療サービス改善計画調査」の実施を決定した。日本政府の技術協力実施機関である国際協力事業団は、ラオス政府との緊密な協力の下、本調査を実施した。

ラオス政府の代表として、ラオス政府保健省（MOH）がカウンターパート機関となった。MOHは、調査実施に際し、他の関係政府機関、援助機関および非政府機関との調整を行った。

調査の目的

1. 既存データの分析及び実態調査の実施により、保健医療サービスの課題を明らかにする。
2. 保健医療サービス改善のためのマスタープランを策定する。
3. 実施機関関係者に技術移転を図る。

調査対象地域

ラオス国全域とする。特に、遠隔地に重点を置く。

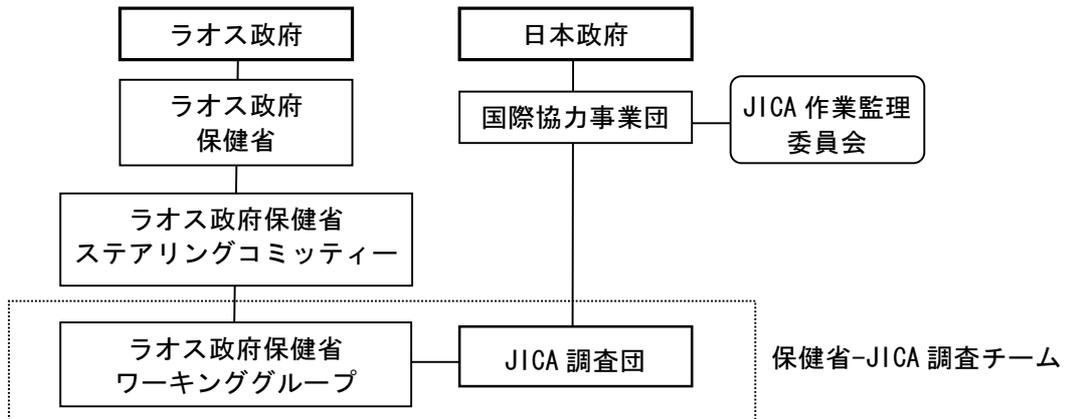
調査の基本的なアプローチ

1. 保健省が主体となって行う計画作り、ドナーとの調整を支援するアプローチ
2. 地方レベルでのヘルス・プランニングとヘルス・マネージメントを支援するアプローチ
3. 総合計画アプローチ
4. 地域計画アプローチ
5. コミュニティー・アプローチ
6. 目的やターゲットを絞った各種調査の実施

調査実施機関

本調査は、JICA 調査団とラオス側カウンターパートの共同努力により遂行された。JICA 調査団は、(株)パシフィックコンサルタンツインターナショナル (PCI) の17名の専門家より構成された。ラオス側カウンターパートチームは、MOH の21名の専門家より構成された。

図1 調査実施体制



調査の流れ

本調査は、以下の4つのフェーズからなる。調査の基本的な流れを図2に示した。

- フェーズ1：調査の基本デザインの確定および調査実施体制の確立
- フェーズ2：保健医療セクターの現状把握および実態調査の実施（I）
- フェーズ3：課題の抽出、基本戦略および暫定アクションプランの策定、実態調査の実施（II）
- フェーズ4：マスタープラン、アクションプラン、優先プログラムの策定

図2 調査の基本的な流れ

フェーズ1		
★	調査の基本デザインの確定および調査実施体制の確立	4
インセプション		5
レポート		6
		●フォーラム1
フェーズ2		
	保健医療セクターの現状把握	7
	課題の整理	8
	実態調査の実施（I）	9
★		●フォーラム2
プログレス		10
レポート1		11
フェーズ3		
	課題の抽出と分析	12
	基本戦略および	1
	暫定アクションプランの策定	2
★		●フォーラム3
プログレス		3
レポート2		4
フェーズ4		
★	マスタープランの策定	5
インテリム		●フォーラム4
レポート		6
		7
★	アクションプランと優先プログラムの策定	●フォーラム5
		8
		9
		10
★	ドラフトファイナルレポート	
★	ファイナルレポート	